

“ おもしろくて ためになる 学びの共有 ”

秋田県教育カウンセラー協会機関誌

# 教育カウンセラー あきた

第9号

2005年(平成17年)10月8日発行

## ていねいな説明を

秋田県教育カウンセラー協会

代表 水戸谷貞夫

学校におけるガイダンスやカウンセリングの実践報告をうかがったり、研究物としてまとめられた報告書などを拝見して、最近特に感じさせられるのは、説明が不十分であるということである。

中学校のキャリア・カウンセリングの実践をあげてみよう。A君は、B工業高校への進学を希望していた。保護者と面接したらC高校へ進学させたいとのことで、三者面談を2回実施した結果、C高校へ進学することになり、無事合格したということであった。これが成功の例と言えるだろうかと疑問を持った。A君がなぜ工業高校を希望したか、保護者がC高校へと希望した理由もわからないし、三者面談の内容も不明である。これではコメントのしようがないと考えている。

一般的な学習指導では、その時間の導入、展開、整理の前後に事前指導や子供たちの予

習があるし、事後指導としての個別指導も行われている(もちろん教師の自己評価や子どもへの評価も行われている)。今回の衆議院議員選挙やその後の国会で多く聞かれた言葉は「説明責任」というものであった。国会中継をみながら、私たちが選出した議員の方たちにもっともっとていねいに説明してほしいとテレビに語りかけたりもしている。

日本教育カウンセラー協会会長の國分康孝先生は、講座等の講義でも、相手に十分理解されるようなていねいなお話をされるし、ご著書でも、読者によく理解できるようにと細心の配慮がなされていることを強く感じさせられている。優れた先生だからできるのだと言わないで、私どもも、自分でできる努力を続けたいと考えているこの頃である。



## 教育カウンセラーの資格、 申請のしかたについて

横手平鹿不登校適応指導「南かがやき教室」  
専任指導員 佐藤 さゆり  
教育カウンセラー資格には3種類あります。

### (1) 初級教育カウンセラー

最もベーシックな資格で、日常の教育指導にカウンセリングの考え方や技術を活用することができる人材。

### (2) 中級教育カウンセラー

豊富な実践経験を生かし、学校や職場でカウンセリングのリーダーとして活躍できる人材。

### (3) 上級教育カウンセラー

地域単位（市町村、都道府県）での教育カウンセラーの育成プログラムの企画・展開など、後進の指導にあたることができる人材。

秋田県内でもそれぞれの資格を持った方が、現在多方面で活躍しております。今回は、初級教育カウンセラーの申請のしかた、認定について紹介します。

教育カウンセラーの認定を受けるには、次のような手順を踏みます。

(1) 養成講座の受講

(2) 筆記試験（受講後）

問題は教育カウンセラー標準テキスト初級編（図書文化）より出題されます。30~40問です。

(3) 認定審査

(4) 登録

教育カウンセラー養成講座申し込み

↓  
認定申請書類 記入

↓  
受講票・認定申請書類送付

↓  
教育カウンセラー養成講座 受講

↓  
認定申請提出・申請料納付

↓  
筆記試験受験

↓ 1ヶ月後

↓  
認定審査

↓ 2週間以内

↓  
認定審査結果通知書送付

↓ 1ヶ月以内

↓  
登録料納付

↓  
認定書・IDカード送付

↓ 7年後

↓  
資格更新申込書送付

↓  
資格更新

詳しくは、日本教育カウンセラー協会 HP をご覧下さい。

育てるカウンセリングを実践できる教育カウンセラーが、ここ秋田にさらに増え、そして共に研修を継続できますことを心より願っております。



## 初級教育カウンセラーとして

潟上市立出戸小学校教諭 伊藤 忠宏

カウンセリングを学び、教育カウンセラーの資格を取って一番変わったことは、このような原稿を書いていることです。自分の世界が広がったという感じがします。以前は勤務先と家との往復の毎日で、井伏鱒二の「山椒魚」のように大変狭い世界で生きているという感じがしていました。仕事の上でも、なんとなく先が見えてきた気がして「このまま年を取って、定年を迎えるのかな。」などと考えることもありました。

そんなある日、とある事情から研究に取り組まざるを得ないことになり、切羽詰った状況の中、薫にもすすがる思いで始めたカウンセリングの学習でした。はじめは研究のためとか、「クラスの子どもたちのために」と考えて学習会や養成講座に参加しているつもりでしたが、最近では学んでいる自分に満足するナルシスティックな部分や、「子どもたちのために」という部分も含めて、「自分のために」参加しています。

職場や職種の違う、共に学ぶ多くの心優しき仲間から受ける刺激も、嗜好品が大好きな私にとっては大変うれしいものです。自分の世界を広げてくれる「脱・山椒魚スパイス」といったところでしょうか。

これからもじっくり学び続け、自分の世界を広げていき、将来「初級でさらに活躍している人」の原稿依頼が来ることを楽しみにしたいと思います。

## 中級教育カウンセラーとして

秋田県立雄物川高校 淡路 亜津子

私の所属する雄物川高校では、平成13年度より総合的な学習の時間において、「育てるカウンセリング」を取り入れ、学校全体の組織と総合をリンクさせた展開を行っています。私はその企画運営を平成12年度より担当し、これまでの実践結果を教育研究発表会等で報告したりしながら、主に校内をベースにした実践活動をしています。(もっと運営委員の皆さんのように、県内で学ぼうとする方に協力すべきところですが、そこまで至っておらず申し訳ない限りです。)その分、来校される先生たち(遠くは北海道、関西)や取材などで、授業参観や実践報告書を通して、高校での効果を理解して頂きながら「育てるカウンセリング」の有効性を紹介しています。

この勉強のいいところは、仕事ですぐ使えることです。日ごろの生徒たちとの会話にもちょっとした工夫ができるようになり、生徒をやる気にさせるのが上手くなると実感しています。原理を理解して効果が狙えるので、学級経営や生徒指導、進路指導で、円滑な指導ができるようになります。私の場合、教師歴が10年目のころから、経験だけでは乗り越えられないものがでてきて、それをクリアーにしてくれたのが國分先生の理論でした。まだまだ勉強していない分野が山積みなので、興味のあるところからかじっている最中ですが、焦らずに一つずつ自分のものにしていきたいと思っています。

## 今後の事業計画

### 2006教育カウンセリング公開講演会

絆と心を育てる生徒指導 - 非行・問題行動への対応

今回の講演会では、全国各地からの講師依頼が急増している朝倉一隆先生をお迎えし、絆と心を育てる積極的生徒指導の具体的・実践的な進め方についてご講義いただきます。

期日：2006年3月11日(土) 14:00～17:00

会場：秋田県生涯学習センター

講師：朝倉一隆 上級教育カウンセラー

広島県教育委員会事務局教育部指導第三課生徒指導係指導士事

参加費：1,500円

### 秋田Q - U学習会 ～相互サポート&スキルアップ

秋田県内でも校内研修会でQ - Uを取り上げる小・中・高等学校が増えてきています。学級集団の育成や子どもへの対応に役立つ秋田Q - U学習会にお気軽にご参加ください。

会場：秋田市教育研究所

学習会の三本柱： リレーションづくり (SGE体験)

教育カウンセリング講義 学級経営コンサルテーション

2005年11月12日(土)「教室で行う特別支援教育」

2006年 1月14日(土)「解決志向アプローチ」

2006年 2月18日(土) ウィンター1日研修

「バウムテストの活用 - 応用編 - 」講師：荒川由美子

2006年 3月18日(土)「実存主義的カウンセリング」

参加費：500円 (2/18のみ1,500円)

## 秋田県教育カウンセラー協会役員一覧

**代表** 水戸谷貞夫 (財団法人日本進路指導協会監事, 名誉教育カウンセラー)

**事務局長** 阿部千春 (秋田明德館高校教諭, 上級教育カウンセラー)

**理事** 浅沼知一 (協和病院・心理判定員, シニア産業カウンセラー)

佐藤さゆ里 (横手平鹿不登校適応指導「南かがやき教室」専任指導員, 上級教育カウンセラー)

**会計長** 島田牧子 (羽後高校養護教諭, 初級教育カウンセラー)

**監事** 兒玉信子 (太平小学校教諭, 初級教育カウンセラー)

齊藤智恵子 (生保内小学校教諭, 初級教育カウンセラー)

**事務局員** 高橋道子 (睦合小学校講師)

小原恵子 (横手南小学校講師, 初級教育カウンセラー)

### 運営委員

山部信彦 (大仙市立平和中学校教諭)

佐藤健吉 (泉中学校教諭, 初級教育カウンセラー)

伊藤忠宏 (出戸小学校教諭, 初級教育カウンセラー)

淡路垂津子 (雄物川高校教諭, 中級教育カウンセラー)

後藤和芳 (六郷高校教諭, 初級教育カウンセラー)

木村留衣子 (湯沢高校稲川分校教諭)

渡邊智子 (湯沢高校教諭, 初級教育カウンセラー)

## 編・集・後・記

大曲仙北には仙教研という教師の団体がある。その中の特活研では十年も前から構成的グループエンカウンターの講習が行われている。そのために、だいぶ知名度も上がり、授業に取り入れる先生たちもかなりいる。しかし、ゲーム感覚の手法だけが一人歩きしていることも多い。そうなると、飽きたからそろそろ別の手法に乗り換えようかということになる。教育カウンセリングの良さをよく理解し、一過性のブームに終わらせないためにはこの段階を乗り越える必要があるだろう。良い実践、地道な実践が大切だと思う。(Y)